



新年あけましておめでとうございます。  
 DASジャパンも創業して10年が経過し、登録企業は、北は青森から南は沖縄まで全国に広がりつつあります。  
 今年も経営のサポートも含めた企業に役立つ審査を行う所存ですので、末永いお付き合いのほどお願い申し上げます。

2017年1月

DASジャパン(株) 代表取締役 萩原陸幸

## トランプ政権の是非！

いよいよ2017年1月20日に、「トランプ政権」が誕生します。これを反映してか株価も急激に値上がりし、史上最高値を記録したとの情報も流れています。地味で争いごとの嫌いなオバマ政権から、派手で戦いを好むトランプ氏に代わり、今後世界はどのような方向へ行くのか余談を許さない状況です。トランプ氏の考えは、当面の自国の景気回復が一義であり、今後世界がどのような状況に推移するかは知ったことではないという感じを受けてしまいます。近年米国は、かつての世界の覇権国から脱落し、世界が米国の意のままにならなくなったこの状況を一変させ、再び覇権国として君臨したいという意図が透けて見えます。

### ●経済格差が原因

近年の米国民の不満は、中間層が没落することにより、一握りの富裕層がほとんどの富を独占し、多くの国民は経済的に追い詰められ、いわゆる「2極分化」が起こっていることからきています。

これは米国だけではありません。わが国でも2極分化の傾向が顕著となり、経済的に中間層だった人の所得が伸びず、結果として低所得に甘んずる人がかなり増えてきました。米国の景気に大きく影響を受けるわが国も、そのうちまた野党による「政権交代」の機運が高まるかも知れません。

### ●自国だけの繁栄は続かない

トランプ政権が目指す経済的な発展は、自国だけの富を狙った極めて内向きな考え方に過ぎません。しかし現代のようなグローバル社会にあって、自国だけの繁栄を狙った考え方や行動が果たして可能なのか、きわめて疑問だと思います。例えばものづくりにしても、原材料はすべて自国で調達などできるはずはなく、労働力も世界の国々の助けを借りて初めて可能となるというものです。つまりひとつの製品を製造するのに、自国以外のさまざまな技術や労力が必要不可欠の時代なのです。その意味では内向き志向の考え方は、まさに時代に逆行しており、そのうち立ち行かなくなるのは目に見えています。

### ●政権の私物化

トランプ氏は、政権発足後第一に行うべきは、「地球温暖化防止会議から離脱する」といってはばかりません。どのような理由かは明らかにされておりませんが、世界最大のCO2排出国が離脱したのでは、もうこの取り組みも意味をなさないことになるでしょう。世界の国々で長年かけて地球温暖化防止への

取り組みを実践してきたことも意に介さず、このような勝手な振る舞いをするとは、世界の覇権国など聞いてあきれてしまいます。また政権の主要ポストに自分の仲間を抜擢するなど、「政権の私物化」的な傾向が顕著となっています。開かれた民主主義を掲げる世界一の国がこのありさまでは、いったい今後世界はどのような方向へ向かうのか、だれしも不安に思うのは間違いないところです。

### ●国際規格の重要性

グローバル社会に反発するかのような内向き志向が強いトランプ政権ですが、世の中は今後ますますグローバルになっていくのは間違いありません。スマホはじめさまざまな現代の製品は、まさに世界の多くの国の協力のもとに製造され、世界に販売されています。グローバル展開は、製品のコストダウンを図るのも目的のひとつですが、世界の技術レベルがそれだけ上がり、品質のよいものがどこでもできる世の中になってきたともいえます。実はそれに貢献しているのが、国際規格というマネジメントシステムなのです。わが国ではISO認証件数が頭打ちの傾向にありますが、世界で見れば後進国の伸びが著しく、着実に世界のグローバルスタンダードとして広がりつつあります。品質の高い製品に直結する共通の手順で運用され、社員の力量を教育・訓練で確実に維持・向上させるマネジメントシステムは、このグローバル社会にはまさに必要不可欠なのです。

## DAS ジャパン から

### ISO9001/14001:2015版への移行について

国際規格は、時代の変化に対応して数年ごとに改正される決まりになっています。もっともポピュラーな規格であるISO9001と14001が一昨年改正されました。すでに新規格へ移行された企業もありますが、今後移行される企業には、以下の移行条件がありますので、遵守のほどお願いいたします。以下の条件を満たし、移行期限は2018年9月15まで。

- 1) 新システムでの運用実績が3カ月以上
- 2) 新システム運用中に内部監査とマネジメントレビューを一回以上実施
- 3) 上記内部監査は新規格に対応した監査員が実施

### 新規格への移行に関し、無料相談実施中！

(編集責任者 萩原由利)



英国系 ISO 認証機関 DAS ジャパン(株)  
代表取締役 萩原睦幸  
東京都豊島区東池袋 3-20-16-503  
[info@das-japan.jp](mailto:info@das-japan.jp)  
<http://www.das-japan.jp>